

令和3年11月17日

### 連絡先

三重県総合文化センター 三重県文化会館 事業課  
(担当者) 堤 佳奈  
(電話) 059-233-1100  
(Fax) 059-233-1106  
(E-mail) tsutsumi@center-mie.or.jp

歌舞伎から文楽まで、古典芸能を知り尽くした木ノ下歌舞伎主宰の木ノ下裕一さんと三重大学人文学部准教授の田中綾乃さんによる、楽しく奥深いレクチャー。

## おしゃべり古典サロンとは

本企画は、講師の木ノ下裕一さんが主宰をつとめる木ノ下歌舞伎が、三重県文化会館にて、2015年『黒塚』と2017年『心中天の網島』上演時に、三重大学人文学部准教授の田中綾乃さんを招いて事前の作品解説を行う関連企画として始まりました。過去2回とも大変反響が大きく、2018年度よりシリーズ化。毎回異なる古典作品を取り上げながら、古典を偏愛するお二人にその魅力を余すところなく語っていただく、サロンのような楽しいレクチャーです。

### 【実施記録】

- ・2018年度 vol.1『伊勢音頭恋寝刃』 / vol.2『伊賀越道中双六』
- ・2019年度 vol.3『東海道四谷怪談』 / vol.4『生写朝顔話』『ひらかな盛衰記』
- ・2020年度 vol.5『夏祭浪花鑑』 / vol.6『熊谷陣屋』
- ・2021年度 vol.7『勸進帳』

### ■講師

#### 木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎主宰)

1985年和歌山市生まれ。小学校3年生の時、上方落語を聴き衝撃を受け、古典芸能への関心を広げていく。京都造形芸術大学(映像・舞台芸術学科)で現代の舞台芸術を学び、2006年に古典演目の現代的上演する木ノ下歌舞伎を旗揚げ。作品の補綴・監修という立場をとりつつ、様々な演出家とタッグを組みながら創作するスタイルをとっている。近作に、『義経千本桜』(2012年 総合演出:多田淳之介、演出:白神ももこ・杉原邦生)、『三人吉三』(2014年、2015年 演出:杉原邦生)などがある。2015年に再演した『三人吉三』にて読売演劇大賞2015年上半年期作品賞にノミネートされる。その他古典芸能に関する執筆、講座など多岐にわたって活動中。

#### 田中綾乃(三重大学人文学部准教授)

名古屋生まれ。東京女子大学文理学部哲学科卒業。同大学院博士課程修了(人間文化科学博士)。三重大学人文学部准教授。演劇評論家。専門は哲学、美学、演劇論。ドイツの哲学者カントの哲学研究を行う一方、長年の観劇歴から演劇批評にも携わる。新聞や雑誌などで劇評執筆多数。現代演劇の批評を中心にしながら、現在では歌舞伎や文楽の見どころ解説を筋書や講座などで担当中。

## ■vol.8 テーマ 『助六』(すけろく)

歌舞伎十八番のひとつ『助六由縁江戸桜(すけろくゆかりのえどざくら)』は、吉原を舞台に繰り広げられる粋で華やかな作品です。江戸っ子の代表とも言える男伊達の助六、豪華絢爛な衣裳を身に纏った揚巻、嫌味な白髭の意休、和事味を備えた白酒売、無粋なくわんぺら門兵衛、道化役で滑稽な朝顔仙平、鱧背な福山かつぎなど多彩な登場人物たちが様式美の中で描かれます。江戸の美学と祝祭性が存分に発揮された今作の魅力に迫ります！

源氏の重宝友切丸の行方を探す助六は、吉原で喧嘩をしかけては、相手に刀を抜かせようとしている。助六の恋人の傾城揚巻に横恋慕する髭の意休にも悪態をつく助六。そんな助六をたしなめるのは白酒売に身を棄した兄。実はふたりは……

## イベント概要

---

### 1. 講座について

- (1)タイトル 知れば知るほどおもしろい！古典芸能を‘偏愛’する二人のトーク&レクチャー「おしゃべり古典サロン」
- (2)vol.8 テーマ 『助六』(すけろく)
- (3)日 程 令和4年1月29日(土曜日)14時から16時 ※途中休憩有
- (4)場 所 フレンテみえ 多目的ホール(津市一身田上津部田 1234 三重県総合文化センター内)

### 2. チケットについて

- (1)料 金 全席自由 1,000 円
- (2)取 扱 先 【WEB】三重県文化会館 WEB チケットサービス「エムズネット」<https://p-ticket.jp/center-mie/>  
【電話・窓口】三重県文化会館チケットカウンター059-233-1122  
(10時から17時/毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)休館)
- (3)発 売 日 令和3年11月27日(土曜日)

### 3. 主催・共催等

- (1)主 催 三重県文化会館
- (2)共 催 三重県生涯学習センター

### 4. イベントに関する問い合わせ先

三重県文化会館 電話:059-233-1100  
〒514-0061 津市一身田上津部田 1234(三重県総合文化センター内)

---

#### 1. おしゃべり古典サロン WEB サイト

<https://www.center-mie.or.jp/event/detail/39260>

#### 2. 添付資料:講座チラシ